

令和4(2022)年 No.1253

9月15日

広報 いせはら

Public Relations Paper

ISEHARA

人口と世帯

9月1日現在
()は前月比

●人口 101,379(+63)

●世帯数 46,333(+59)

※令和2年国勢調査(確報値)を基にした推計人口

●発行部数 / 38,700部

感染症対策を講じて、3年ぶりに開催します

と き 10月1日(土)正午～午後5時
2日(日)午前10時～午後5時
ところ 伊勢原駅周辺歩行者天国

かながわのまつり50選 第55回記念伊勢原観光道灌まつり

伊勢原ゆかりの武将・太田道灌公をしのび開催する「伊勢原観光道灌まつり」。パレードやキャラクターショーなど、さまざまな催しが行われます。

太田道灌公役と北条政子役が決定しました

道灌まつりのメインイベントは、太田道灌公鷹狩り行列と北条政子日向薬師参詣行列。太田道灌公役には、TBS「炎の体育会TV」など数々のバラエティ番組で活躍するタレントの勝俣州和さん、北条政子役には、元AKB48で現在は映画やドラマに出演する女優の島崎遥香さんが扮します◇道灌まつりの詳細は9月28日(水)に新聞折り込みするプログラムでご確認ください



太田道灌公役 勝俣 州和さん

北条政子役 島崎 遥香さん

主な催しもの

1日目 10月1日(土)

日向薬師神木のぼり、まつり囃子パレード、キャラクターショー、おどりおどらナイト(観光総おどり)ほか



おどりおどらナイト◇令和元(2019)年撮影

2日目 10月2日(日)

太田道灌公鷹狩り行列、北条政子日向薬師参詣行列、伊勢原手作り甲冑隊行列、芸能人トークショーほか



芸能人トークショー◇令和元(2019)年撮影

伊勢原観光道灌まつり実行委員会(商工観光課内) ☎94-4729

交通規制などにご協力ください

道灌まつり開催中は、伊勢原駅周辺で交通規制があります。また、駅北口臨時駐車場(おまつり広場)は9月30日(金)午前8時から10月3日(月)午後5時まで利用できません。

感染症対策について

安全・安心にお楽しみいただく

ため、発熱などの体調不良が見られる場合は来場をご遠慮ください。また、会場内の食べ歩きや大声での会話などはご遠慮ください◇詳しくは市ホームページの道灌まつり特設サイト、または右のQRコードからご覧ください特設サイト



介助ボランティアを募集しています

道灌まつりの会場に一人で出かけることが困難な障がい者の介助や、送迎を行うボランティアを募集します。特別な資格は必要ありません。お手伝いいただける人は、9月26日(月)までにFAXか電子メール、または電話か直接市役所1階の担当にお申し込みください。

活動日 10月1日(土)・2日(日)

活動内容 車いす利用者の介助、視覚障がい・知的障がい者の誘導 ほか

障がいのある人へ 一緒に道灌まつりを楽しみませんか

一人で外出することが困難な人に、介助ボランティアが会場内の付き添いや送迎のお手伝いをします。希望する人は、9月26日(月)までにFAXか電子メール、または電話か直接市役所1階の担当にお申し込みください。

と き 10月1日(土)正午～午後5時、10月2日(日)午前10時～午後5時※利用時間は送迎も含めて原則2時間です。申し込み状況により時間を調整することがあります

対象 高校生以上で障がいのある人※送迎は市内在住の希望者

障がい福祉課 ☎94-4720 ☎95-7612 ✉shien-c@isehara-city.jp



伊勢原市LINE公式アカウント

受信したい情報が選択可能になりました

これまで、市が発信する全ての情報を、友だち登録している全ての人に配信していましたが、9月15日(木)からセグメント配信に対応したことで、受信したい情報を選んで受けられるようになりました。

LINEアプリ内で「伊勢原市」を検索するか、右のQRコードから「友だち登録」



登録)をしてご利用ください◇今後とも皆さまの生活が便利になるさまざまな機能を追加予定です

注意事項

「受信設定」で選択していない情報は、原則配信されませんので、必ず設定を行ってください◇設定の変更はいつでも行えます

情報政策課 ☎94-4550

かながわの花の名所100選

秋の風物詩 彼岸花が見ごろです

日向路一帯に群生する彼岸花は、山の緑と稲の黄金に映え、見事なコントラストを見せます。日向路の秋を楽しみ



原風景に映える彼岸花

ませんか◇お越しの際は公共交通機関をご利用ください。開花状況は伊勢原市観光協会ホームページでご覧になれます

交通 伊勢原駅北口3番バスのりば「日向薬師」行きで「洗水」か終点下車 商工観光課 ☎94-4729

新型コロナウイルス関連情報

メッセージの内容は、9月8日時点のものです

今、医療の現場から伝えたい ～伊勢原協同病院 病院長メッセージ～

第6波とは1桁違う新規感染者数が日々報告され、当院も経験したことのない新型コロナウイルスの患者数となりました。

第7波の発熱外来受診者の新型コロナ陽性率は80%以上となり、救急車での受診や入院要請も日々増加して、一部はお断りせざるを得ない状況でもありました。

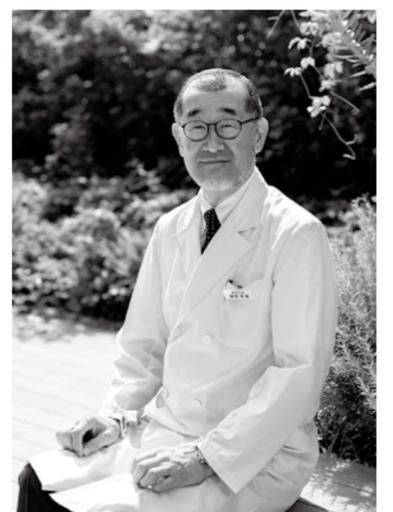
入院患者は70歳～90歳代の人と小児が中心で、症状は軽症ですが、高齢者は基礎疾患の発症による体力の低下で入院が長引いていたのが特徴です。

職員の感染も家庭内、とくに子どもから感染するケースが増え、勤務できない職員の増加による診療制限は、何とか回避できた状況です。

感染者のピークを越えることができないと厳しい状況が続くと予想し

ましたが、減少傾向に転じ、医療の逼迫は解消しつつあると感じます。

しかし、手洗いやマスクの着用など、基本的な感染症対策を引き続き行っていただくようお願いします。



伊勢原協同病院 鎌田 修博病院長